

「香川同友の森」で、7回目の間伐を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る11月4日（日）、香川県中小企業家同友会の会員とその家族の皆さん26人が、高松市塩江町の「香川同友の森」で、第7回森づくり活動（間伐）を行いました。



<高松市塩江町の「香川同友の森」で記念撮影>

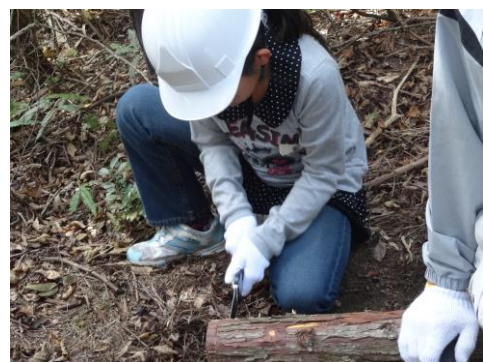
参加者は、3班に分かれて塩江町森林組合職員や県職員の指導を受けながら、林内の整理、間伐作業などを行いました。



<共同での間伐作業>



<森林組合の指導のもと間伐する参加者>



<丸太切り体験>

手伝っている子供達は、丸太切りなどの体験をしました。2時間程度の活動で、林内は少しずつ明るくなりました。

作業終了後、参加者は「来るたびに、林内が明るくなっていく様子が良く分かる」「伐ったあとのヒノキはとてもいい匂いがした」などと話していました。

香川県中小企業家同友会は、今後も継続して間伐活動を実施する予定にしています。